



循環器内科プログラム

指導責任者の声



循環器内科部長
石橋先生

当院は2市1町（15万人）の中核病院として機能する中規模病院です。多くの循環器内科医を要する所謂 high volume center ではないものの、当院で行える手技・手術は多岐にわたります。循環器内科人員は現在のところ少なく、ニーズにすべて応えることは困難な状況が続いていますが、個々人あたりの様々な手術の件数は多いとも言えます。若手スタッフに担っていただく手術件数は多くなるとは思いますが、気概のある方にはやりがいのある職場であると考えます。この規模の病院としては珍しく不整脈に対するアブレーション加療、ペースメーカー加療件数も多く、循環器診療を十分完遂できる環境にあるのが特徴です。地域密着型の医療機関として年間50-60件の急性冠症候群患者に対する加療を行い、年々増加する心不全患者にも対応し実績を積み上げています。また医員が多すぎない中規模病院であり、コメディカル・他の科との垣根が少ないのも特徴です。慣習にとらわれず優れた意見のくみ上げも早いなども利点の一つです。専門科の分野の中でもさらに細かい一分野を極めたいと考えている皆さんにとってもまずは数年 Cardiologist としての基礎を診療を通じてともに学んでいきましょう。

研修プログラム基本情報

研修期間	1～3年
プログラム概要	<p>1年目(医師3年目) 半年間をかけ心電図の読み方、心エコー図・心臓カテーテル検査の習得・習熟、循環器診療の基礎を実際の診療を通じ学ぶ 後半半年で、習熟度をみながら冠動脈カテーテルインターベンション、末梢血管インターベンション、ペースメーカー植込み術の first operator として施行 2年目～ 循環器内科医としての方向性を見据えながら多くの患者診療を通じ、Cardiologist として成長していただく。</p>
研修体制	<p>外来は週一回 初診及び再診外来を担当（2診体制でサポート） 週一回の午前または午後の内科救急診療 急性冠症候群や心不全への対応は 適宜 24時間対応 夜間 On Call 体制は各曜日2人体制で（First Call ,Second Call できっちりサポート）</p>

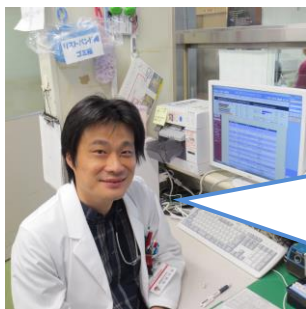
指導体制・医師紹介

氏名	職名	卒年	資格等	専門領域
石橋 一哉	部長	S63	日本循環器学会認定循環器専門医 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医 日本内科学会認定総合内科専門医	循環器・不整脈・カテーテルアブレーション
赤壁 佳樹	医長	H16	日本内科学会認定内科医	循環器・内科一般
寺田 兼輔	医員	H21	日本内科学会認定内科医	循環器・内科一般

手術・検査実績(28年度)

術・検査名	件数	術・検査名	件数
経胸壁心エコー	2080	心臓カテーテル検査	299
経食道心エコー	17	冠動脈インターベンション	125
ホルター心電図	149	大動脈内バルーンパンピング	12
血圧脈波検査	518	末梢血管インターベンション	14
冠動脈 CT	327	ペースメーカー植込み術	32
心筋シンチ	56	カテーテル・アブレーション	11

教育担当医 赤壁先生



350床とこじんまりとした病院ですが、可能な手技の幅は非常に多い病院であり、循環器内科医として診療を十分に完遂できる病院です。地域密着型の急性期病院としての信頼を得ており、人口に相応する多彩な循環器疾患に出会える病院であります。10数年医師として診療してきて、いまだに出会ったことのない病態に遭遇することができ、日々勉強を行っています。high volume centerとは異なる疾患群のなかで是非ともに相談しあいながら、楽しく循環器内科診療を行いましょ。

下に挙げたスケジュールは大まかなくくりであり、比較的自分の時間がとりやすい病院であるのも point です。大阪への access もよく、休日をしっかりと満喫できます。

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	心エコー・RI	心カテ(CAG・PCI)	救急診療・トレッドミル検査	心カテ	外来
午後	入退院カンファレンス・抄読会	心カテ(CAG・PCI・EVT)	救急診療	心カテ	Free
夕方	心エコーカンファレンス 循環器カンファレンス			心カテカンファレンス	